

エクトル      アレハンドロ      パルマ      セルナ  
**HÉCTOR ALEJANDRO PALMA CERNA**

ホンジュラス、テグシガルパ 1976 年 4 月 9 日生

### プロフィール

ホンジュラス共和国の外交官。多国間域、特に国際連合のシステムについて多くの経験を持つ。経済社会理事会の副議長を務め、ユネスコ 2001 年水中文化遺産保護条約に関する第 5 回政府間会議では議長を務めた。数々の政府間委員会にホンジュラス代表として参加し、また母国の様々な政治プロセスにも参加する。

### 職歴

#### 2017 年 9 月 - 現在

2017 年 9 月 30 日、駐日ホンジュラス大使を拝命。2017 年 12 月 21 日、日本国天皇陛下に信任状の捧呈。

#### 2015 年 5 月 - 2017 年 9 月

国際連合ホンジュラス政府代表部次席代表（ニューヨーク）兼、経済社会理事会(ECOSOC)ホンジュラス政府代表、大使

本職において、2015 年 12 月から 2016 年 7 月まで、ラテンアメリカおよびカリブ地域を代表し理事会の副議長を務めた。国連開発システムの長期的役割および理事会運営活動の分割化の指導など、ECOSOC ダイアログの第二段階を副議長として担当した。

#### 2010 年 6 月 - 2015 年 5 月

ユネスコホンジュラス政府常駐代表、大使

文化、教育、環境、コミュニケーションをテーマとした 5 つの政府間委員会でホンジュラス代表を務めた。特に、多国間の様々な法的文書に関する複数の政府間議会の首席代表を担当した。また本職において、ユネスコ水中文化遺産保護条約に関する第 5 回政府間会議の議長を 2015 年 5 月から 2017 年 7 月まで務めた。

#### 2006 年 7 月 - 2009 年 11 月

ホンジュラス国民党

ポルフィリオ・ロボ大統領選挙戦において、情報コミュニケーション事務局の責任者を務め、後には政府計画チームのコーディネーターも担当した。

## 2005年6月 - 2006年1月

### 文化芸術スポーツ省政務顧問

文化芸術の促進や制度の改革の基本構想の草案の作成並びに審議の責任者

## 2002年1月 - 2005年6月

### 内務司法省閣僚

組織内部の調整を担当。国土業務システムの近代化プロセスに参加し、所有権、自然のリスクの緩和、さらにこれらの分野に関連する4つの構想の公営化や審議のプロセスに従事する。本職においてまた、ホンジュラス人類学歴史研究所理事会の役員を担う。

## 1994年 - 2001年

### インベルシオネス・アグリコラス (株) (ファミリービジネス)

オペレーションマネージャー。農業生産業務と不動産プロジェクトの開発を担当

## その他

- ホンジュラス国立自治大学のラモン・オケリ出版の編集委員
- ライス大学ジェームズ・A・ベーカー3世公共政策研究所 (アメリカ・ヒューストン) アメリカプロジェクトフェロー
- 専門分野に関連した特別なプロジェクトに立法者と共に参加
- 政府のためのプロジェクトやプログラムの提示、並びに公共政策の作成と審議の様々な場面での調整、その他に民主的な価値と実践、政治的リーダーシップなど、地方自治体向けのトレーニングプログラムを手がける。
- リベルタッド・イ・デモクラシア協会 (ホンジュラス) 創立メンバー
- フアン・マヌエル・ガルベス 財団 (ホンジュラス) 創立メンバー

## 学歴

### 1999年

ホンジュラス国立自治大学 - 法社会科学学士 国際関係法専攻

その他にリーダーシップ、民主主義の実践、企画戦略、グループワークの編成、コミュニケーション、国連システムにおけるワーキングメソッドとプロセス等の研修を受ける。

## 語学

スペイン語 (母国語)、英語 (バイリンガル 100%)、仏語 (上級 会話 75%、読み書き 50%)

## 趣味

文学、歴史、芸術、音楽、映画、乗馬、サイクリング、ワイン、グルメ